

## 草の根技術協力（地域活性化型）案件概要表

I. 事業の概要	
1. 対象国名	モンゴル国
2. 案件名	モンゴル国新潟・モンゴルの産業変革を担う産業DX人材育成プラットフォームの構築
3. 事業の背景と必要性	モンゴルは鉱物資源の輸出に依存した産業構造から脱却し、産業の多角化と高度化（産業DX）が課題。長岡市は人口減少が深刻化し産業DX人材が不足。高度外国人材を受け入れるノウハウの蓄積と新潟県内企業の理解促進が課題。課題解決のため、モンゴルではモンゴル高専教員のデジタルスキルの向上とモンゴル高専生の産業DX人材としての育成を行い、新潟県長岡市では外国人材受け入れのための社内体制整備や社内DX推進人材の育成を行うとともに、モンゴル高専生のインターンシップ受入れを行うことにより、新潟・モンゴル双方の課題解決を目指す。
4. プロジェクト目標	モンゴル・新潟県内の企業の生産性向上、新たな価値創造を実現する産業DX人材を育成するプラットフォームが構築される。
5. 対象地域	モンゴル国ウランバートル市
6. 受益者層（ターゲットグループ）	新モンゴル高専、モンゴル工業技術大学附属高専、モンゴル科学技術大学附属高専の教員（約10名）及び3高専の学生（約1200名）、新潟県内企業
7. 生み出すべきアウトプット及び活動	<アウトプット> 成果1：モンゴル高専を対象にした「産業DX人材育成プログラム」が開発・実施される。 成果2：新潟県内企業の経営者、現場管理者を対象にした「外国人材活用人材育成プログラム」が開発・実施される。 成果3：新潟県内の企業において、モンゴル3高専生のインターンシップ受入に必要な体制「マッチングプラットフォーム」が整備され、インターンシップが実施される。 <活動> 1. 「産業DX人材育成プログラム」の設計、開発、実施、評価、改善を行う。 2. モンゴル高専生に対し、日本語教育を実施する。 3. 新潟県内企業の外国人材活用に関するニーズを把握する。 4. モンゴル高専生を受入れるための社内体制整備や社内DXを推進するための人材を育成する「外国人材活用人材育成プログラム」の設計、開発、実施、評価、改善を行う。 5. 県内企業にてモンゴル高専生のインターンを実施。評価、改善を行う。
8. 実施期間	2024年5月～2027年4月（2年11ヵ月）
9. 事業費概算額	59,906千円
10. 相手国実施機関	新モンゴル学園高専、モンゴル工業技術大学附属高専、モンゴル科学技術大学附属高専
II. 団体の概要	
1. 実施団体/指定団体	提案団体：長岡市 指定団体：特定非営利活動法人 長岡産業活性化協会 N A Z E
2. 主な活動内容	「長岡グローバル人材活躍推進協議会」を立ち上げ、高度外国人材が活躍できる環境づくりを支援し、市内企業のグローバル人材活用と国際競争力の強化を後押ししている。